

ロジスティクスセミナー～沖縄のロジスティクスを考える～（開催報告）

全国的に人手不足が深刻化している一方で、沖縄における本土間航路貨物輸送量は増加傾向にあり、今後も観光客が増えると考えれば、沖縄で扱う貨物量は増え続けると予想できます。扱う貨物量が増える一方で、人手が増えないこの状況が続いた場合、適切に「モノ」を運ぶことが難しくなることから、如何に生産性を向上させ、人手不足に対応していくかが重要です。

そこで、「モノ」を最適に管理・運送するロジスティクスが重要となることから、内閣府沖縄総合事務局経済産業部では、「沖縄における物流の課題は何か。」「ロジスティクスとは何なのか。」を考えることを目的に「ロジスティクスセミナー～沖縄のロジスティクスを考える～」を開催しました。

■日 時・場所

令和元年12月20日（金） 14時～16時 沖縄県立博物館・美術館 講堂

■参加者

荷主、運送業、倉庫業、支援機関、学生等 約160名

■講演

- 学校法人中内学園流通科学大学 商学部教授 森 隆行 氏

「ロジスティクスとは何か？」

- 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

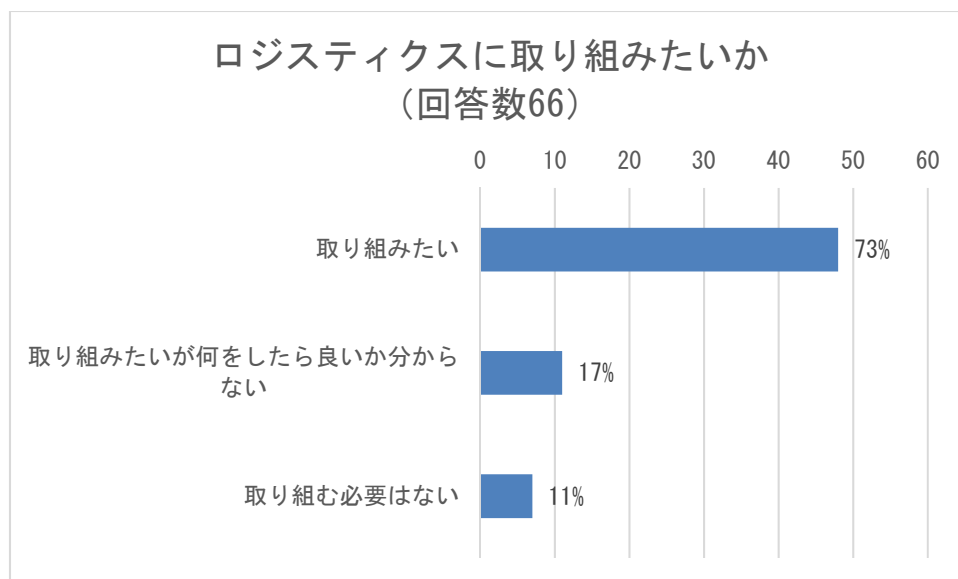
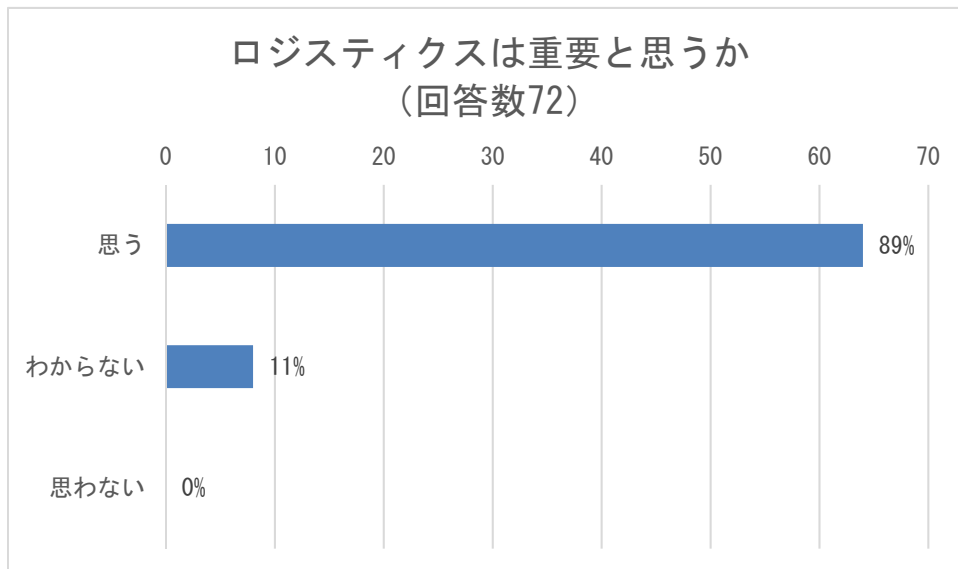
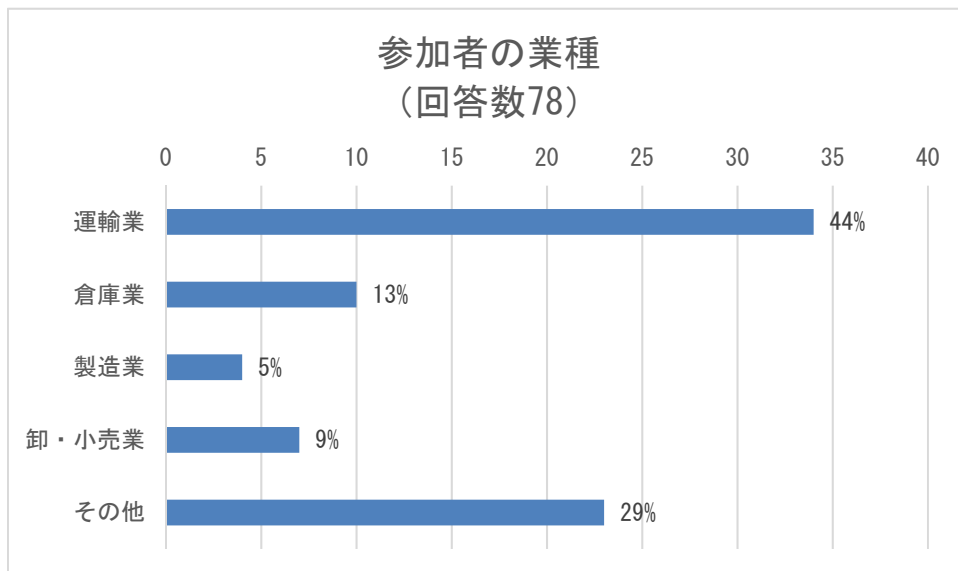
JILS 総合研究所 副所長 須山 泰木 氏

「物流現場改善の重要性について」

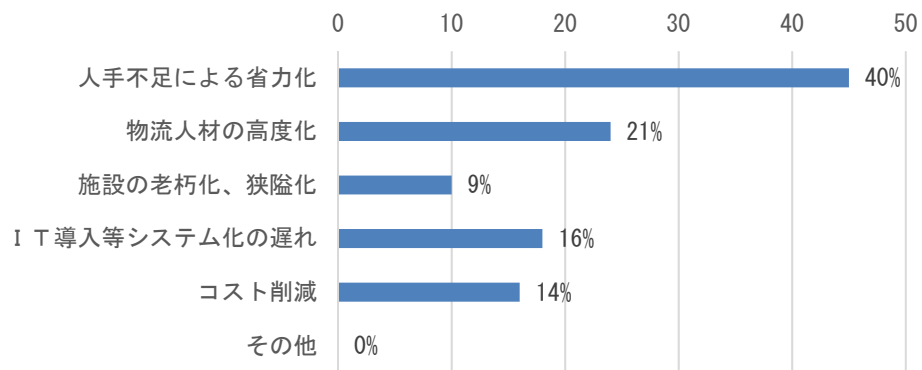


講演の様子

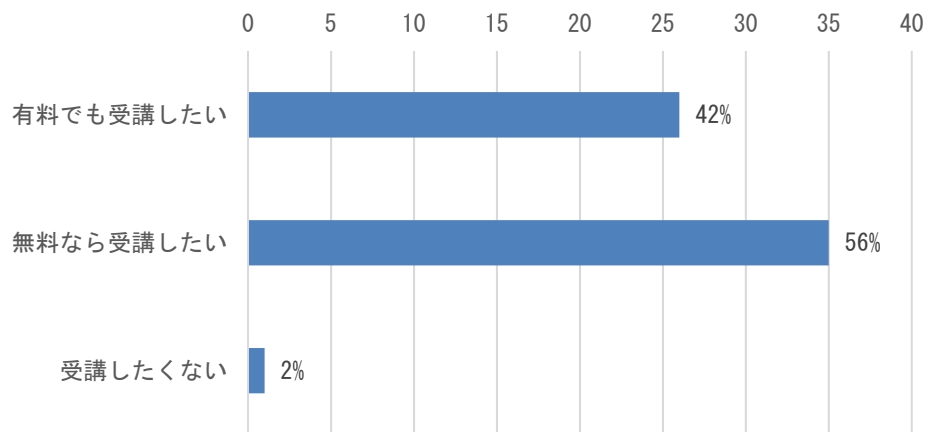
■ 来場者アンケート結果 抜粋版（学生回答分を除いています）



御社のロジスティクスにおいて、どのような課題があるか（複数可）
（回答数113）



ロジスティクスに係る人材育成研修があるなら
（回答数62）



お問合せ先

内閣府沖縄総合事務局経済産業部商務通商課

担当 鶴見・安慶田・屋嘉比

電話 098 - 866 - 1731